



平貞 隆史

(ひらさだ たかふみ) 元消防士の安心安全教育講師・プロコーチ (PCC) 活動拠点：福岡県

プロフィール

福岡県飯塚市生まれ、県立嘉穂高等学校、長崎大学経済学部を卒業後、福岡市消防局で22年間勤務。100を超える事業所に防災訓練や災害想定訓練等を実施する教育訓練のプロフェッショナル。

過去に過酷な勤務やチームの意見の対立等に苦悩する中で周囲との摩擦が増えた経験から、チームが機能して力を発揮するには健全な心身や関係性の土台が重要と痛感した事を機にコーチングの学びと実践を開始。現場で実践する中で、かつて摩擦を生んでいたチーム内に「心理的安全性」が醸成され、互いを尊重し自律的に機能する強靱な組織へと変貌を遂げる成功体験を得る。この実体験から対話と承認に基づく「支援型リーダーシップ」の効果を確信。約100人に対し1000時間以上のセッション実績を積み ICF国際コーチング連盟のプロ資格 (PCC) を取得、現在は研修講師やプロコーチとして、組織の安心安全な職場環境の実現や人財育成の支援を行っている。

労働災害防止や、応急救護法、ヒューマンエラー等の物理的な安全対策をはじめ、主体性を育む部下育成 (支援型リーダーシップ)、ハラスメント (心理的安全性) やメンタルケア、採用定着 (離職防止) 等の人財育成も消防経験とコーチングの教育支援スキルを融合しサポートする。

消防22年の過酷な現場経験と、プロコーチの深い人間理解 (慈愛・包容力) を融合させた独自のスタイルで現場の『あるある』を交えた対話や、直ぐに実践できる『ステップアップ方式』のワークを通じ、参加者の意識を『自分事』へと変え、確実な行動変容を促す構成を特徴とする。

自己紹介アニメ動画



略歴

FCA (Fire Coaching Academy) - 代表

2023年4月～：研修/セミナー講師, プロコーチ, 安心安全教育トレーナー 等

講演・研修実績

市町村 (リスク管理・部下育成等)、陸上自衛隊 (チーム力向上)、消防本部 (ハラスメント) 製造業 (安全対策)、運送業 (コーチング)、大阪府工業協会 (ヒューマンエラー対策) 建設業 (支援型リーダーシップ)、警備会社 (救命救護法)、商工会議所 (BCP等) ほか

得意分野

部下育成 (支援型リーダーシップ・フォロワーシップ) ・コーチング・ハラスメント (心理的安全性) ・チームビルディング・メンタルマネジメント、人事評価制度、メンター制度等 安全対策・労働災害防止・熱中症対策・安全運転・応急救護法・消火避難訓練・防災対策等

資格

国際コーチング連盟認定プロフェッショナルコーチ (PCC)

メンタルヘルスマネジメント (Ⅱ種・Ⅲ種)

消防関連資格 (防災士、危険物取扱者、消防設備士、応急手当指導員、大型自動車免許など)

命の現場で磨いたチームビルディング研修（5H） ※対面、オンライン両方可 （ご要望に応じて内容・時間・講演形式へのカスタマイズ可能）

No.	時間	プログラム	内容
1	30分	導入・自己紹介・ミニワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・アイスブレイク ・今日の目標設定
2	30分	命の現場から学ぶチームビルディングの重要性	<ul style="list-style-type: none"> ・公私における事例紹介 ・なぜチームビルディングが重要なのか（欠如がもたらす弊害）
3	60分	世代間ギャップの存在とリーダーシップの変遷 （支援型リーダーシップの重要性）	<ul style="list-style-type: none"> ・世代間ギャップの存在と対応 ・従来型リーダーシップと支援型リーダーシップの違いと使い分け ・フォロワーシップ不在の落とし穴
4	90分	心理的安全性と関係性の土台作り （コーチングコミュニケーションの実践）	<ul style="list-style-type: none"> ・関係性の土台作りに必要な要素 ・価値観の違いを知り多様性を受け止める姿勢 ・コーチングコミュニケーションの実践（聴く・承認する・質問する等）
5	60分	過酷な環境下で実践したメンタルマネジメント （セルフケアとラインケア）	<ul style="list-style-type: none"> ・チームの前に、まずは自分をケアすることがスタート ・ラインケアのポイントは観察力と定点観察

<担当講師プロフィール>

命を守る現場（福岡市消防局）で22年間勤務。チームビルディングの重要性を痛感する機会を経てコミュニケーション（コーチング、心理学等）を学び、現場で実践を重ね体験知を得る。国際コーチング連盟認定プロコーチ（PCC）

対象とした課題

- 職場のチーム力・人間関係に不安がある
- 従来型（指示命令）のマネジメントから脱却できない
- 若手が育たない（育つ前に辞めてしまう）
- メンタル不調者が増えるのが怖い

得られる成果

- よりチームが機能するようになり行動量も増える
- 今の時代（世代）に合わせたマネジメント手法が身につく
- 若手が育ち定着することで、将来の事業継続に繋がる
- メンタルケアの手法が分かり、予防と対策ができるようになる

元消防士が伝授する安全救護研修（3H） ※対面、オンライン両方可 （ご要望に応じて内容・時間・講演形式へのカスタマイズ可能）

No.	時間	プログラム	内容
1	15分	イントロダクション	・アイスブレイク ・今日の目標設定
2	30分	安全対策と応急救護の心構え	・実際の現場活動と必要な知識・技術について ・安全対策（ヒューマンエラー等）の基本と重要ポイント ・応急救護の連鎖（チームで活動できるようになることがゴール）
3	30分	避難法（避難誘導法）・消火法	・避難（避難誘導）のポイント ・消火器、消火栓の使用法など
4	30分	救助法・搬送法	・直ぐに使えるできる救助法 ・危険な場所から避難するための搬送法（一人搬送など）
5	60分	救急法・応急手当法	・AED及び胸骨圧迫、人工呼吸のポイント ・身近な応急手当の技術と実践（熱中症対策含む） ・実践ワーク（胸骨圧迫・背部叩打法など）

<担当講師プロフィール>

命を守る現場（福岡市消防局）で22年間勤務し、100を超える事業所等に応急救護訓練や災害想定訓練等を実施してきた教育訓練のプロフェッショナル。更に効果的な教育を行うためコーチングを学び、国際プロ資格（PCC）も取得する。

対象とした課題

- 職場の安全対策・応急救護力に不安がある
- 緊急時に従業員と顧客を守ることができるか心配
- 実際の緊急時に本当に動けるのか自信がない

得られる成果

- 職場の安全対策・応急救護力が強化できる
- 従業員と顧客を守ることが高まり信頼も高まる
- 緊急現場のリアルな状況を知り、着実に動ける人が育つ

FCA 平貞 隆史 研修等実績一覧（2025年7月～実施予定分を含む）

- 2025.7 市役所（佐賀県）：係長職向けリーダー研修（自立型職員の育成・面談手法）
- 2025.8 製造業（大阪府工業協会様）：安全教育（労災防止・部下育成・教育訓練法ほか）
- 2025.8 町役場（兵庫県）：リスクマネジメント研修（コンプライアンス・不祥事防止など）
- 2025.10 製造業（岡山県）：安全研修（労災防止・熱中症・安全運転・消火避難訓練・部下面談）
- 2025.10～ 運送業（神奈川）：管理職向けコーチング（部下育成・安全対策など）
- 2025.11 製造業（福岡県）：ホスピタリティ研修（仕事の意義・報連相の重要性など）
- 2025.12 一般企業：多様な価値観の部下とのコミュニケーション研修
- 2025.12 一般企業：OJT研修（部下・後輩の指導方法）
- 2025.12 陸上自衛隊（福岡県）：チームビルディング研修（心理的安全性・承認・部下育成等）
- 2025.12 警備業（福岡県）：安全教育（応急救護・避難誘導・消火法・接遇ほか）
- 2025.12 運送業（広島県）：事故防止に向けた信頼関係構築コミュニケーション法
- 2026.1 一般企業：コーチング研修（部下の主体性を引き出す手法）
- 2026.1 一般企業：メンタルヘルス研修（セルフケアとラインケアのポイントと手法）
- 2026.1 一般企業：レジリエンス研修（新入社員のフォローアップ）
- 2026.2 消防本部：ハラスメント研修（チームビルディング）
- 2026.2 陸上自衛隊（福岡県）：チームビルディング研修（傾聴・承認・フォロワーシップ等）
- 2026.4 製造業・建設業：リーダーシップ研修（離職防止と人材育成法・理念浸透） ほか



参加者の声（一部抜粋）

「厳しい指導を想像していましたが、良い意味で裏切られました。まるで親族を案じるかのような深い包容力と、慈愛さえ感じさせる魅力的なお人柄に、参加者全員が惹きつけられていました。ただルールを押し付けるのではなく、『命と笑顔を守りたい』という本気の想いが心に響く、温かくも力強い内容でした。」

「消防という極限状態での『非日常の事例』は非常に興味深く、それだけでも聞く価値がありました。さらに素晴らしいのは、効果的な教育訓練のノウハウを、現場で直ぐに取り組めるよう『ステップアップ方式』で分かりやすく教えてくださった点です。『これなら自社でもやってみよう！』と現場の士気が高まりました。」

「挨拶の重要性や、自分も他人も良い部分に目を向ける（美点凝視）ことの大切さなど、コミュニケーションの要素がふんだんに盛り込まれていました。安全と心理的安全性を結びつけるアプローチは、国際資格を持つプロのコーチならではの感じました。他の講師の方には出せない深い内容だと思います。」

「安全に関する講習の場でありながら、現場の人間関係を円滑にするためのヒントが満載でした。先生の圧倒的な現場経験に裏打ちされた説得力に加え、相手を尊重するコーチングの視点があるからこそ、参加者は素直に耳を傾けることができます。安全意識の向上だけでなく、職場環境全体を良くする内容と確信しました。」

「壮絶な現場体験に基づく説得力、すぐ実践できるノウハウ、そして何より先生の温かいお人柄。これらが完璧に融合した見事な内容でした。ユーモアを交えながら参加者の感情を動かし、最後は論理的な手法で行動変容へと導くプロセスは圧巻です。また依頼したくなる素晴らしい時間でした。」





ご支援メニュー等
(PDF)



お問い合わせ先
(HP)



お問い合わせ：FCA (Fire Coaching Academy)

代表 平貞 隆史 電話：090-5028-3050

メール：yutakabow2022@gmail.com

HP：<https://yutakabow.com/>